大好きな街 応援します

昭和信用金庫は設立以来、事業と暮らしの資金を安定的に供給し、地域金融の円滑化に努めることにより、信用金庫としての社会的役割を果たしています。

創業・新事業や事業の成長段階における支援をはじめ、経営改善、事業再生、事業承継および業種転換等の経営課題の解決に向けて取り組んでいます。また、個人のお客さまの生活向上など、各ライフステージにおいて提案、支援をしています。

さらに地域社会の一員として、イベントや行事をはじめ、さまざまな分野の活動に参画して地域との共存共栄を図っています。昭和信用金庫はこの「大好きな街」を応援しています。

金融円滑化への取組み

当金庫は、地域における金融円滑化を図ることを使命として、地域社会の発展に貢献しています。

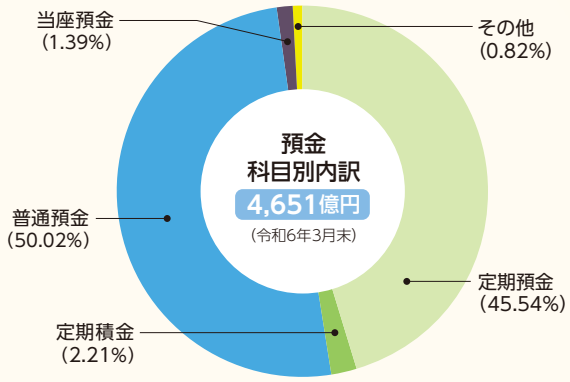
中小企業・個人事業者および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給するため、「金融円滑化のための基本方針」と「金融円滑化管理規程」等を定めるなど、金融仲介機能の発揮に向けた態勢を敷いています。小口多数取引を貸出運営の原則とし、中小企業・個人事業者と地元住民の金融機関として、良質な資金を安定的に供給することが当金庫の最も重要な役割です。

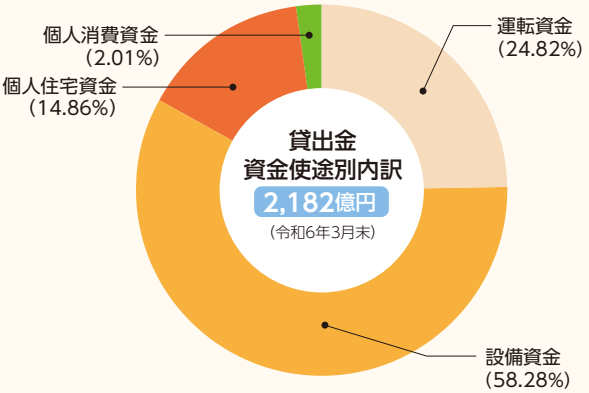
また、経営課題の解決に向けた提案等のコンサルティング機能を発揮し、地域金融の円滑化に全力で取り組んでいます。

資金需要や貸出条件変更等の相談については、お客さまが直面している課題を十分に把握した上で、その解決に向けてきめ細かな対応をとっています。

地域・お客さまの課題解決に向けて

当金庫は平成27年度に策定した長期経営戦略ビジョン「お客さまとのFace to Faceによるリレーションを強化し、身近な相談相手として寄り添える地域になくてはならない金融機関を目指す」のもとで、令和6年度からの中期経営計画に全力で取り組んでいきます。「『お客さまの役に立つ』を実現する組織変革の取組み」を目標とし、当金庫本支店周辺地域のお客さまの課題を具体的に解決することを通じて、地域社会に貢献します。





創業・新事業支援への取組み

当金庫は、起業にチャレンジする方や新事業展開を計画する事業者への支援を積極的に行っています。

また、創業支援・ベンチャー企業支援・経営革新推進などの分野において外部機関との連携を一層強化し、きめ細かな支援に取り組んでいます。

- 令和５年度の創業・新事業支援融資の実行件数は68件、実行金額は４億93百万円となりました。

  当金庫は、創業期の取引先を継続して支援するため、「しょうわ創業応援団」の活動に平成29年７月から取り組んでいます。毎月の定期訪問を通して事業の状況を適切に把握し、お客さまとの相互理解を深め、当金庫が“お客さまの一番の理解者・相談相手”として事業運営や経営に必要な適切な支援を行うものです。外部機関と連携したセミナーなどの情報提供や、当金庫が行うビジネスマッチング、食品事業者向け物産展への優先案内などを行っています。
- 当金庫は、新型コロナウイルスの影響を受け、新規事業に取り組む事業者を支援する「中小企業等事業再構築促進事業」の補助金申請にあたって、事業計画書の作成および申請を支援しています。認定経営革新等支援機関として当金庫は、令和５年度は計17件の申請支援を実施し、うち７件が採択されました。令和２年度から累計での採択数は71件となります。
- 当金庫では、創業後間もない事業者がオフィスとしてご利用いただけるインキュベーション施設を設けています。「スタートアップしもきた」と「スタートアップえびす」の２施設を運営しており、15先の事業者にご利用いただいています（令和６年３月末現在）。

スタートアップしもきた

スタートアップえびす

各種セミナーの開催

インボイス制度に関する個別相談会

インボイス制度の開始にあたり、同制度についての相談会を令和５年９月から10月にかけてオンラインで実施しました。TKC東京都心会の協力の下、事業者の方々のさまざまなお悩みについてご相談を受けました。

金融機関連携創業支援セミナー

５金融機関の連携による創業支援セミナー「金融機関の審査の視点を見せます！創業融資審査の“リアル”」を10月12日にオンラインで開催しました。金融機関担当者が、創業支援融資についてお伝えするトークライブ型のセミナーを行い、参加者からの質問にもお答えしました。

お客さまの経営課題解決の支援

経営改善支援

当金庫は、取引先企業の業績向上、経営安定化および事業継続に寄与することを目的に、お客さまの経営改善支援に取り組んでいます。

感染症の影響を受けた事業者の支援

当金庫では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、影響を受けた事業者の皆さまの資金繰り支援を行ってきました。令和５年度の感染症関連貸出は198件、24億円になりました。令和２年度以降の累計は4,696件、507億円となっています。

事業承継支援

経営者の高齢化や後継者不在、従業員の雇用維持等が課題になっている企業に各種支援を行っています。当金庫は、東京都の「地域金融機関による事業承継促進事業」活用の提案や、東京都事業承継・引継ぎ支援センターおよび信金キャピタル等と連携し、親族内承継、第三者承継（M&A含む）等の事業承継支援を行っています。

専門家派遣事業

当金庫は、東京商工会議所ビジネスサポートデスク、多摩・島しょ経営支援拠点、東京信用保証協会等の支援機関が運営する専門家派遣制度を活用し、売上拡大や販路開拓、経営改善など、中小企業・個人事業者のさまざまな経営課題の解決を支援しています。

「サポートプラザ」専門家相談会

毎月第2から第4水曜日に、下北沢駅前のサポートプラザで、専門家による相談会を開催しています。

第2水曜日「税理士相談会」

当金庫とTKC*東京都心会が連携した相談会です。資産（贈与・相続）対策、事業承継対策、事業採算・資金繰りの改善など税務に関連する相談や経営課題について、専門家（税理士・公認会計士）が相談に応じています。サポートプラザまたはオンライン（ZOOM）で開催しています。

＊TKC（TKC全国会）は全国で1万人以上の会員を有する税理士・公認会計士のネットワーク

第3水曜日「弁護士相談会」

新型コロナウイルスの影響による業況の悪化を理由とした一方的な契約解除や報酬の減額などの契約・取引に関するトラブル、クレーム対策、損害賠償、事業再建および倒産など、法律に関わる経営課題を抱えている事業者に向けて、当金庫と東京三弁護士会*が連携し、無料相談会をサポートプラザまたはオンライン（ZOOM）にて開催しています。

＊東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会

第4水曜日「社会保険労務士相談会」

各種助成金申請、テレワークなどの働き方の変化に対応した社内規定・評価制度の制定や見直しなど、事業者が直面する人事・労務の課題解決のための相談会です。当金庫は東京都社会保険労務士会世田谷支部と連携し、サポートプラザまたはオンライン（ZOOM）で無料相談会を開催しています。

取引先の従業員を支援

当金庫と取引先との間で「職域サポート契約書」を締結し、従業員の定着と生活の安定化に寄与する制度を平成28年4月から実施しています。同制度は、取引先の役員・従業員が融資商品の金利面の優遇や旅行で割引などが受けられる内容となっています。令和6年3月までの累計で、1,692先の取引先企業に導入されています。

産学連携による地域の活性化

世田谷地域の活性化を図ることを目的に、当金庫は駒澤大学および昭和女子大学と平成25年に産学連携協定を締結しています。地元の企業が学生の発想を経営に活かす機会や学生がビジネスについて学ぶ機会を創出し、創業・中小企業支援、商店街の活性化、人材育成など、多岐にわたって地域の活性化に取り組んでいます。

しょうわビジネスクラブ

「しょうわビジネスクラブ」は、お客さまの課題解決・人脈形成などを通して地域経済の発展を目指すために設立された会員組織です。令和5年度は、BCPセミナー（6月7日）、第5期総会（3月21日）などを開催しました。第5期総会では、会員企業である猿田彦珈琲株式会社の代表取締役 大塚朝之様を講師に迎え「『一杯のコーヒーから始まるイノベーション』～企業ブランド力強化の考え方、進め方～」と題した特別講演を行いました。

しょうわビジネスクラブ

下北沢で「三ツ星バザール」を開催

2012年を第1回として新宿駅西口広場イベントコーナーで開催していた三ツ星バザールを、第10回目となる今回、初めて下北沢で「シモキタ三ツ星バザール2023」として開催しました。

令和5年11月11日、12日に行われた当金庫主催のバザールは、食品・非食品の事業者を中心に、都内の地域産品の発掘・PRを行う機会を提供するための物産展です。下北沢駅前のスペースに54ブースが出展し、盛況を博しました。

これからも、皆さまのビジネスマッチング機会の創出をサポートしていきます。

シモキタ三ツ星バザール

お客さまとともに

コンサルティング業務の強化

当金庫は、お客さまの課題解決に対応できる知識・能力の向上、新たな発想ができる能力の醸成などにより、コンサルティング機能の向上に取り組んでいます。キャリアプランに基づく研修体系、自己啓発、OJTなどを通して職員を教育し、資格の取得を奨励しています。令和６年３月末時点で、中小企業診断士４名、FP技能士１級１名、同２級102名、同３級104名を擁し、お客さまのお役に立てるよう努めています。

各種専門業者の紹介

当金庫は、お客さまの課題解決を支援するため、専門業者を紹介する活動を行っています。不動産や相続についての複雑な手続きから、事業者の皆さまの人手不足などのご相談まで受け付けています。

ファミリー向け日帰り旅行を実施

お子さまのいるご家族を対象に「リニアモーターカー見学と夏休みこども体験日帰り旅行 in 山梨」を令和５年８月６日に実施しました。リニアモーターカーの見学のほか、カブトムシ狩り、マスのつかみ取りなどを楽しめる内容となっており、多くのご家族にご参加いただきました。

観劇の集い

皆さまからご好評いただいている「観劇の集い」を令和５年９月14日に開催しました。第27回となる今回は「純烈公演」を行いました。

地域社会とともに

「三軒茶屋支店」が新築オープン

三軒茶屋支店は、建替えのために仮店舗にて営業していましたが、令和６年５月７日に新築オープンしました。明るく洗練された温もりのある色使いを重視し、お客さまから親しみやすい内装となっています。

また、環境に配慮した設備として屋上に太陽光パネル、１階の駐車スペースにEV専用の充電設備を設置しています。災害時に備え、最大２日間程度の利用が可能となる非常用発電設備・蓄電設備も設けています。

新店舗では、地域貢献の一環として、上層階に世田谷区の施設が入居しています。３階はマイナンバーカード事業所、４～６階は「三茶しゃれなあどホール」となっています。世田谷区の事業所として、区民の皆さまのお役に立つ施設としての活用を目指していきます。

「上北沢支店」が新築オープンします

上北沢支店は、京王線高架化事業による土地収用に伴い、以前の駐車場の場所に新店舗を建築しています。令和６年７月のオープンを予定しています。

地域行事への参加

当金庫は、地域の一員としてさまざまな行事に参加しています。これからも、地域に根付いた文化の継承を支え、地域社会の発展に貢献する取組みを続けていきます。